学校番号	218

平成 31 年度　ビジネス科

教科	学ビジネス	科目	(学)ﾋﾞｼﾞﾈｽ・ﾅﾋﾞｹﾞｰｼｮﾝ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	実務教育出版 就職基礎 Drill ， 教員作成プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・就労時における適切な対応に向けて、「前に踏み出す力」・「考え抜く力」・「チームで働く力」を身につけるために、１人ひとりが考え、周りの人とも意見交換等しながら取り組みましょう。
・就職基礎 Drill や教員作成プリント等を使って、基礎学力も身につけていきましょう。

2　学習の到達目標

就労後必要となる基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、社会の一員として望ましい心構えを身に付けさせる。また、変化の激しい現代社会を適切に対応していくための主体性・合理性・倫理観を身に付けつつ、実践的な態度を育むことも目標とする。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	社会について関心を持ち、就労時における適切な対応ができるよう主体的に取り組む意欲を持つとともに、社会の一員としての望ましい心構えや実践的な態度を身に付けている。	就労時における適切な対応をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識をもとに、社会生活の中で求められることを適切に判断し、表現することができる。	就労後必要となる基礎的・基本的な技術を身に付け、変化の激しい現代社会で求められる適切な対応を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	就労後必要となる基礎的・基本的な知識を身に付け、社会の一員としての望ましい心構えについて理解している。
評価方法	取り組み状況の観察 ワークシート	取り組み状況の観察 ワークシート 定期考査	取り組み状況の観察 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	働くために必要なこと	・就職における必要事項 ・税金や社会保険の仕組み ・職種の探求 ・履歴書下書き ・自己理解、他者理解 ・面接試験に向けた対策 ・適性検査等の説明と練習 ・一般常識練習問題 ・基礎学力定着	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:社会の一員であることに関心を持ち、知識・技術に対し意欲的に追求しようとしている。 b: 職業との関連及び卒業後の進路について思考を深め、導き出した考えを表現している。 c: 学習した内容を整理し、まとめることができる。 d:就労後必要となる知識・技能を理解し、身につけている。	取り組み状況の観察 ワークシート 小テスト 定期考査
2								取り組み状況の観察 ワークシート 小テスト 定期考査
	現代社会について知る	・社会マナーや常識 ・基礎学力定着	○	○	○ ○	○ ○	a:社会におけるマナーや常識に関心を持ち、知識・技術に対し意欲的に追求しようとしている。 b: 就労後に求められることに思考を深め、適切な判断・表現をしている。 c: 学習した内容を整理し、まとめることができる。 d:就労後必要となる知識・技能を理解し、身につけている。	取り組み状況の観察 ワークシート 小テスト 定期考査
3	就労後の課題解決	・協働学習等を用いた課題の探究及び対策 ・基礎学力定着	○	○	○ ○	○ ○	a:就労後直面する様々な課題に対して関心を持ち、解決策を意欲的に追求しようとしている。 b:就労後直面する様々な課題に対して、導き出した考えを表現している。 c: 学習した内容を整理し、まとめることができる。 d: 就労後必要となる知識・技能を理解し、身につけている。	取り組み状況の観察 ワークシート 小テスト 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。